

平成 26 年度実施

# 東京都看護職員就業等実態調査 (教育機関・養成施設編)

## 調査票記入に当たってのお願い

- 本調査は、都内の看護職員の就業数や就業実態を把握し、平成 28 年及び 29 年の看護職員の需給の推計の基礎データとするとともに、今後、東京都の看護施策を検討する上での重要な資料となります。本調査の趣旨をご理解頂き、是非ともご協力をお願いします。
- 回答は、看護の教育責任者（学部・学科長、副校長、教務主任等）が記入し、学校の責任者（学長・学校長等）の了解を得た上でご提出ください。
- 記入に当たっては、各質問の注意書き等を踏まえて、記入してください。
- 記入方法等でご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。  
**【調査委託会社】 株式会社サンビジネス（担当者：佐藤剛平・佐藤美奈子）**  
電話番号 03（3455）6332  
ファクシミリ番号 03（3455）8909  
電子メールアドレス kango@sunbi.co.jp
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、2月20日（金曜日）までに投函してください。（切手は不要です。）
- 本調査のデータ及び結果については、平成 28 年及び 29 年の看護職員の需給の推計並びに今後の東京都の看護職員確保対策以外に使用することはありません。  
ただし、統計的な取りまとめ結果については、公表することがあります。  
なお、調査票の情報管理は厳重に取り扱い、学校や個人が特定されることはありません。

- 本調査は、各教育機関・養成施設に勤務する看護教員（保健師、助産師、看護師、准看護師）に関して行うものです。
- 特に指定のない項目は、平成 26 年 12 月 31 日現在で記入してください。
- 選択回答については、当てはまる数字を回答欄へ記入してください。

調査実施機関：  東京都福祉保健局医療政策部医療人材課



- ◇「Ⅱ 看護教員の状況」(問6～17)については、各施設ごとにお答えください。  
 ◇「Ⅲ 養成課程別学生の状況」(問18～37)については、各課程ごとにお答えください。

※ 複数の課程を有する施設には、課程数分の調査票を配布しておりますが、「Ⅱ 看護教員の状況」は、施設単位でご回答いただく設問ですので、一つの調査票のみご回答ください。  
 (他の調査票の「Ⅱ 看護教員の状況」は、白紙でかまいません。)

※ 「Ⅲ 養成課程別学生の状況」は、課程ごとにご回答ください。

※ 「Ⅰ 基本情報」は、お手数ですが、すべての調査票にご記入ください。

## I 基本情報

### 「施設等の基本情報」についてお聞きします

※ 以下については、平成26年12月31日現在で記入してください。

問1 貴施設の名称について、国又は都知事の許可を受けている名称を記入してください。

(例)学校法人〇〇

問2 貴施設の住所を記入してください。

(区市町村名から)

問3 貴施設の施設種別は次のうちどれですか。

- ① 大学院・大学
- ② 短期大学
- ③ 看護師等養成所
- ④ 高等学校

回答

問4 貴施設等の設置主体は次のうちどれですか。

- ① 国
- ② 独立行政法人
- ③ 国立大学法人
- ④ 地方自治体
- ⑤ 公立大学法人
- ⑥ 公的団体(日赤、済生会)
- ⑦ 学校法人
- ⑧ 社会福祉法人
- ⑨ 公益法人
- ⑩ 医療法人
- ⑪ 社会医療法人
- ⑫ 一般社団法人
- ⑬ 株式会社
- ⑭ 宗教法人

回答

問5 貴施設の設置者である団体・法人では、次の①～⑦の施設を運営していますか。  
運営している場合には、該当するものすべてに○を付けてください。

① 病院	
② 診療所	
③ 助産所	
④ 訪問看護ステーション	
⑤ 介護老人保健施設	
⑥ 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	
⑦ 有料老人ホーム	

## Ⅱ 看護教員の状況

### 「就業状況」についてお聞きします

問6 平成26年12月31日現在在籍している看護教員(休業退職者を含む)について、就業形態別、職種別の教員数を記入してください。

(単位：人)

①	常勤						非常勤			就業者合計	
	実員数	就業時間 ②	常勤換算 ③	短時間正規雇用(内数) ④			実員数	就業時間 ⑦	常勤換算 ⑧	実員数	常勤換算 ⑨
実員数				就業時間 ⑤	常勤換算 ⑥						
保健師											
助産師											
看護師											
准看護師											
計											

#### 【注釈】

①複数免許を有する場合は、担当している授業に最も関係する資格欄に記入してください。

例えば、助産師と看護師の免許を所有しており、主に母性看護学を担当している場合は、「助産師」欄に記入することになります。

②常勤の就業時間については、各施設のフルタイム職員1人当たりの週の所定労働時間を記入してください。

③常勤の常勤換算は、以下のようになります。

「フルタイム職員の人数」+「短時間正規雇用全員の週の所定労働時間合計」÷「フルタイム職員1人当たりの週の所定労働時間」  
(計算例)

フルタイム職員が50人で、フルタイム職員1人当たりの週の所定労働時間が40時間、短時間正規雇用全員の週の所定労働時間の合計が950時間の場合

$50人 + \frac{週950時間}{所定労働時間40時間} = 73.8人$  → 小数点以下第2位を四捨五入してください。

④「短時間正規雇用」は、通常のパートタイマーとは異なり、雇用期間の定めがなく、社会保険の適用、退職金の支給、昇進資格、教育訓練や福利厚生の適用などが正規雇用職員と同様で、かつ就業時間が短い職員をいいます。

⑤短時間正規雇用の就業時間は、各施設で勤務している短時間正規雇用全員の週の所定労働時間の合計を記入してください。

⑥短時間正規雇用の常勤換算については、以下のようになります。

「短時間正規雇用の週の所定労働時間合計」÷「フルタイム職員1人当たりの週の所定の労働時間」

⑦非常勤の就業時間については、各施設で勤務している非常勤全員の週の所定労働時間の合計を記入してください。

⑧非常勤の常勤換算については、以下のようになります。

「非常勤全員の週の所定労働時間合計」÷「フルタイム職員1人当たりの週の所定の労働時間」

⑨就業者合計の常勤換算は、以下のようになります。

「常勤の常勤換算」+「非常勤の常勤換算」

問7 平成26年12月31日現在在籍している看護教員数(休業退職者を含む)について、就業形態別・年齢区分別ごとに記入してください。

(単位：人)

	～29歳	30～34歳	35～40歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳～	合計
常勤職員										
非常勤										

※合計は、問6の常勤及び非常勤の実員数の計と一致します。

問8 平成23年から平成26年(各年12月31日現在)の在籍人数(休業退職者を含む)を記入してください。

(単位：人)

	常勤 (常勤換算)	非常勤 (常勤換算)	合計
平成23年			
平成24年			
平成25年			
平成26年			

※平成26年の数字は、問6の常勤及び非常勤の常勤換算数の計と一致します。

問9 平成27年4月までの採用予定人数及び平成26年12月31日現在の求人数及び求人理由の番号を記入してください。

採用予定時期	採用予定人数			求人理由 (下記の上位2つ)	
		うち内定者	12/31の求人数		
平成27年1月～3月	人	人	人		
平成27年4月	人	人	人		

【求人理由】

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| ① 定期採用(退職者補充)        | ⑤ 学生定員数の変更          |
| ② 欠員補充               | ⑥ 教育課程の変更           |
| ③ 産休・育休等取得予定者の代替     | ⑦ 教育体制・実習指導体制の強化、充実 |
| ④ 教員養成研修等、長期研修派遣者の代替 | ⑧ その他(具体的に )        |

今後の看護教員配置計画についてお聞きします

問10 平成26年12月31日現在在籍している看護教員(休業退職者を含む)及び、平成27年から平成29年までの看護教員配置計画(12月末時点)について、以下の表に人数を記入してください。

【平成27年～29年の配置計画】

(単位:人)

	平成26年(12月31日現在)		平成27年末時点		平成28年末時点		平成29年末時点	
	実人員	常勤換算	実人員	常勤換算	実人員	常勤換算	実人員	常勤換算
看護教員								

※常勤換算については、問6の注釈を参考にしてください。

〔記入例〕平成27年に増員する計画がある場合

(単位:人)

	平成26年(12月31日現在)		平成27年末時点		平成28年末時点		平成29年末時点	
	実人員	常勤換算	実人員	常勤換算	実人員	常勤換算	実人員	常勤換算
看護教員	20	19.2	24	22.6	24	22.6	24	22.6

【平成29年末までに看護教員の増減予定がある場合にお答えください。】

問10-1 平成29年末までの需要人員の主たる増減理由を1つ選択してください。

- ① 学生定員数の変更
- ② 教育課程の変更
- ③ 教育体制・実習指導体制の充実、見直し
- ④ 勤務環境の充実・見直し
- ⑤ 研修受講の充実・見直し
- ⑥ その他( )

回答

採用状況についてお聞きします

問11 平成26年の看護教員採用者数について、職種別に記入してください。

(単位：人)

	常勤		非常勤
		短時間正規(内数)	
保健師			
助産師			
看護師			
准看護師			
合計			

◇「平成26年」は、平成26年1月1日から平成26年12月31日までのことをいいます。

◇複数免許を有する場合は、担当している授業に最も関係する資格欄に記入してください。

◇人数は実人員で記入してください。

◇非常勤の継続採用者は除いてください。

問12 平成26年の採用状況(人数)について、年齢別に記入してください。

(単位：人)

		～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳～	合計
総数	常勤職員										
	非常勤										
(内数) 新卒	常勤職員										
	非常勤										

※合計は、問11の合計と一致します。

問13 看護教員の確保について、次の中で実際に行っているものすべてを選択し、○を付けてください。  
また、その中で最も効果があったと思うもの1つを選択し、◎を付けてください。

	行っている	最も効果あり
① 教員養成課程修了(予定)者へのリクルート		
② 新聞折り込み等広告への掲載		
③ 求人情報誌への掲載		
④ 看護系雑誌への掲載		
⑤ インターネット上の教員公募サイト		
⑥ ホームページ・フェイスブック等ウェブサイト		
⑦ ナースバンク(無料職業紹介所)の利用		
⑧ ハローワーク(職業安定所)の利用		
⑨ 有料職業紹介事業者の利用		
⑩ 自校同窓会等への働きかけ		
⑪ 他教育機関教員への働きかけ		
⑫ 退職者を勧誘		
⑬ 関係病院からの異動		
⑭ 看護教員の口コミ		
⑮ 見学、相談を随時受け入れる体制		

問14 上記の他に、効果をあげている対策があれば、その内容について記入してください。

## 「退職」についてお聞きします

問15 平成23年から平成26年の常勤看護教員の退職状況について記入してください。

(単位：人)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
常勤教員の退職者数				
(内数) 他校・臨床現場への転職				
(内数) 定年				

※各年1月1日から12月31日までの人数を記入してください。

問16 平成26年における常勤看護教員の退職者の人数を主な退職理由別に記入してください。

退職理由	人数	退職理由	人数
① 結婚		⑦ 臨床現場への転職	
② 出産・育児		⑧ 他校への転職	
③ 転居		⑨ 職場の人間関係	
④ 本人の心身の不調		⑩ 進学	
⑤ 家族の健康・介護問題		⑪ 定年	
⑥ 勤務負担		⑫ その他( )	
		合 計	

※合計は、問15の平成26年の人数と一致します。

問17 平成26年の常勤教員の退職者の勤続年数別の人数を記入して下さい。

勤続年数	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上	合計
退職者数								

※合計は、問15の平成26年の人数、問16の合計と一致します。

### Ⅲ 養成課程別学生の状況

※養成課程別にご回答をお願いします。

#### 入学状況についてお聞きします

問18 養成課程は、次のうちどれですか。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| ① 保健師・助産師・看護師課程 | ⑦ 看護師3年課程       |
| ② 保健師・看護師課程     | ⑧ 看護師2年課程(全日制)  |
| ③ 助産師・看護師課程     | ⑨ 看護師2年課程(昼定時制) |
| ④ 助産師課程(全日制)    | ⑩ 看護師2年課程(夜定時制) |
| ⑤ 助産師課程(昼定時制)   | ⑪ 看護師2年課程(通信制)  |
| ⑥ 助産師課程(定時制)    | ⑫ 准看護師課程        |

回答

問19 1学年の定員数は何人ですか。また総定員数は何人ですか。

1学年定員数		人
総定員数		人

問20 応募・受験者数等について記入してください。(平成23年度から平成26年度まで)

(単位:人)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
応募者数				
受験者数				
合格者数				
入学者数				

問21 入学者の推移を男女別、出身地(都内・都外)別に記入してください。

(平成23年度から平成26年度まで)

※出身地については、入学試験願書提出時の居住地とします。

(単位:人)

	平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
入学者数												
(内数)都内出身者												
(内数)都外出身者												

※各年の入学者数の計は、問20の各年の入学者数と一致します。

問22 入学者の人数を年齢別に記入してください。(平成23年度から平成26年度まで)

(単位:人)

	入学者数	内 訳									平均年齢
		～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55歳～	
平成23年度											
平成24年度											
平成25年度											
平成26年度											

※各年の計は、問20の各年の入学者数、問21の各年の入学者数の計と一致します。

問23 学生の確保について、次の中で実際に行っているものすべてを選択し、○を付けてください。  
また、その中で最も効果があったと思うもの1つを選択し、◎を付けてください。

	行っている	最も効果あり
① 教育内容の充実、ユニークな教育活動		
② ホームページの充実、頻繁な更新		
③ 入学試験における科目や形態の変更、多様化		
④ 入学試験における推薦枠の拡充		
⑤ 入学試験における社会人枠の拡充		
⑥ 高校訪問、勧誘活動		
⑦ 男子校への勧誘活動		
⑧ 学校説明会・オープンキャンパスの開催、随時受付		
⑨ 高校が行う進路説明会等への参加		
⑩ 業者が行う合同進学説明会等への参加		
⑪ 奨学金制度のある病院とのタイアップ		
⑫ 外国人学生の積極的な受入れ		
⑬ 校舎整備(改築、改修等)		
⑭ 学生寮の整備・学生用住宅の確保		
⑮ 学費の減額		
⑯ その他(具体的に )		

## 退学についてお聞きします

問24 平成23年度から平成25年度の退学者の人数を学年別に記入してください。

( )内には、男子の人数を内数で記入してください。

(単位：人)

	退学者数	内訳			
		1年生	2年生	3年生	4年生
平成23年度	( )	( )	( )	( )	( )
平成24年度	( )	( )	( )	( )	( )
平成25年度	( )	( )	( )	( )	( )

問25 平成25年度の退学者の退学理由別の人数を、学年別に記入してください。

( )内には、男子の人数を内数で記入してください。

(単位：人)

	1年生	2年生	3年生	4年生
学力・成績	( )	( )	( )	( )
健康	( )	( )	( )	( )
進路変更	( )	( )	( )	( )
経済的	( )	( )	( )	( )
その他	( )	( )	( )	( )
計	( )	( )	( )	( )

※学年別の計は、問24の平成25年度の学年別の内訳と一致します。

## 国家試験対策についてお聞きします

問26 平成23年度から平成25年度の国家試験受験者数と合格者数を記入してください。

(単位：人)

	平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
保健師	( )	( )	( )	( )	( )	( )
助産師	( )	( )	( )	( )	( )	( )
看護師	( )	( )	( )	( )	( )	( )
准看護師	( )	( )	( )	( )	( )	( )

※( )内には、既卒者の受験者数・合格者数を把握している場合、記載してください。

問27 国家試験合格に効果をあげている対策があれば、その内容を記入してください。

--

問28 不合格者に対する対応は、どのようにしていますか。

- ① 卒業後も指導を継続している(個別指導等)
- ② 継続的に近況を把握し、合否も確認している
- ③ 特に対応していない
- ④ その他( )

回答

**看護職としてのキャリア教育についてお聞きします**

問29 卒業を目前に控えた最終学年の学生に対し、看護職としての自分の働き方や、ライフステージに応じたキャリア形成を具体的にイメージさせるための教育(キャリア教育)を行っていますか。

- ① 行っている (→問29-1へ)
- ② 行っていない (→問30へ)

回答

【問29で「① 行っている」を選択した場合にお答えください。】

問29-1 貴施設で実施するキャリア教育の中で、最も強調していること、伝えたいことは何ですか。その内容を記載してください。

--

卒業後の進路についてお聞きします

問30 平成23年度から平成25年度の卒業生の人数を、進路別に記入してください。(単位：人)

	看護系									その他				合計	
	就職者			進学者						就職	進学	不明	計		
	都内	都外	計	大学院	大学		短大	養成所							計
					保健師	助産師		助産師	看(2)						
平成23年度															
平成24年度															
平成25年度															

※「看(2)」とは、看護師2年課程です。

問31 平成25年度卒業生のうち、看護職員として就職した者の内訳を、施設種別、都内・都外別に記入してください。(単位：人)

	病院			診療所	訪問看護	助産所	介護老健	保健所 市町村 その他 行政施設	その他	計
	(内数)									
	200床未満	精神	療育							
都内										
都外										

※計は、問30の平成25年度の就職者の都内計、都外計の数と一致します。

※「精神」の欄には、精神病床数が80%以上を占める病院に就職した人数を記入してください。

※「療育」の欄には、児童福祉法第42条第2号に規定する医療型障害児入所施設に就職した人数を記入してください。

※「200床未満」であり、「精神」又は「療育」に該当する病院に就職した者は、「200床未満」の欄にのみ記入してください。

問32 平成25年度卒業生のうち、看護職員として就職した者の内訳を、附属施設、関連施設(附属ではないが、関係する施設)、実習施設(附属施設・関連施設以外の実習施設)別に記入してください。

	病院	診療所	訪問看護	助産所	介護老健	保健所 市町村 その他 行政施設	その他	計
附属施設								
(内数)								
都外施設								
関連施設								
(内数)								
都外施設								
実習施設								
(内数)								
都外施設								

問33 卒業生の現在の就業動向等を把握するため、何らかの方策を実施していますか。  
 (結果として、把握できていなくても構いません。)

- ① 実施している (→問33-1～問33-2へ)
- ② 実施していない (→問34へ)

回答

【問33で「① 実施している」を選択した場合にお答えください。】

問33-1 どのような方法で就業動向等の把握に努めていますか。

- ① 同窓会誌などに連絡用のはがき等を同封し、回収している
- ② 就業動向等を把握するための調査を実施している
- ③ 転居・転職などの際は、知らせる仕組みになっている(ホームページ登録、ファクシミリ等)
- ④ その他( )

回答

【問33で「① 実施している」を選択した場合にお答えください。】

問33-2 就業動向を把握する期間としては、卒後、何年程度を目安に行っていますか。

- ① 1年間
- ② 3年程度
- ③ 5年程度
- ④ 10年程度
- ⑤ それ以上

回答

問34 卒業生の離職防止・定着支援を行っていますか。

- ① 行っている (→問34-1へ)
- ② 行っていない (→問35へ)

回答

【問34で「① 行っている」を選択した場合にお答えください。】

問34-1 どのような支援を行っていますか。自由にご記入ください。

(例: ホームカミングデーの開催、Web上で相談窓口や掲示板を開設 等)

IV その他について

問35 東京都ナースプラザを知っていますか。

- ① 知っている (→問35-1へ)
- ② 知らない (→問36へ)

回答

【問35で「① 知っている」を選択した場合にお答えください。】

問35-1 東京都ナースプラザ事業のうち、知っているもの、利用したことがあるもの、成果があったと思うものをすべて選択し、○を付けてください。

	知っている	利用したことあり	成果があった
① 無料職業紹介所(ナースバンク)			
② ふれあいナースバンク(再就職相談会)			
③ 再就業やスキルアップ、資質向上のための研修			
④ 1日看護体験学習			
⑤ 都民に対して、看護への関心・理解を深めてもらう事業			
⑥ 復職支援研修			
⑦ 就業協力員による病院巡回訪問			

問36 学生に対し、東京都ナースプラザに関する情報提供をしていますか。

- ① 情報を提供している (→問36-1へ)
- ② 情報を提供していない (→問37へ)

回答

【問36で「① 情報を提供している」を選択した場合にお答えください。】

問36-1 どのようなタイミングで情報提供をしていますか。あてはまるものすべてを選択してください。

- ① 授業でナースセンターについて触れるとき
- ② 卒業を目前に控えた最終学年
- ③ 就職活動開始前
- ④ 就職ガイダンス時(東京都ナースプラザの出張サービス説明会の利用)
- ⑤ 常に学生の目に触れるところに資料を掲示
- ⑥ その他( )

回答				

問37 平成27年10月から、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」により、看護師等免許保持者は、離職した場合などに住所、氏名等の届け出をすることになりますが、このことを知っていますか。  
(看護師等免許保持者の届出制度)

- ① 知っている
- ② 知らない

回答

問37-1 届出先が東京都ナースプラザであることを知っていますか。

- ① 知っている
- ② 知らない

回答

問37-2 学生には周知していますか。

- ① 周知している
- ② 周知していない

回答

ご連絡先

施設名：

TEL：

FAX：

担当者名：

※ 回答内容に齟齬等があった場合など、お問い合わせさせていただくことがあります。□  
ご連絡先を記載してください。

以上で調査は終了です。  
御協力ありがとうございました。